**尾札部（オサッペ）川と滝**

屈斜路湖に流れる一番大きな支流が尾札部川です。上流に向かい登山道を上ると二つの美しい滝がみつかります。キラキラと光る滝は森の奥深くにあり、その存在は何か神秘的なもののようでもあります。

尾札部川の美しい景色を道中眺めながら、和琴湖畔キャンプ場から車で約20分進むと、登山口まで着きます。登山口からは約１時間ほどで川の上流に近づきます。竹林とややジメジメした湿地を通り抜けると、二つの見事な滝に迎えられるでしょう。大きい方の滝は落差25メーターで繊細な絹糸の姿を思い起こさせます。小さい方の滝は落差15メーターで、水の流れがより厳かです。

知識豊富な地元民の協力で

滝への登山道ははっきりと示されておりませんし、このエリアでは熊や大きなスズメバチが出現する可能性があります。そのため、知識豊富な現地ガイドと行動する方が、楽であり、懸命でしょう。

尾札部川は、屈斜路湖に突き出る和琴半島の近くで屈斜路湖に流れ込んでいます。地元の宿泊施設が必要な場合は、半島にある二大キャンプ場である和琴半島湖畔キャンプ場か和琴キャンプ場のいずれかをお試しください。いずれかのキャンプ場に滞在する際には、近場で無料で利用できる和琴温泉の露天風呂につかったり、半島に沿って走る長さ3.2キロメーターの小道を、湖や周辺地域の素晴らしい景色を楽しむべく、散歩するのもいいでしょう。硫黄の煙流が地面から上がるのを見るために、オヤコツ地獄を訪ねるのもお忘れなく。